

名古屋港管理組合公報

平成17年5月6日
(金曜日)
号外第194号

目次
公告
○名古屋港管理組合職員採用試験公告…………… 1

公 告

名古屋港管理組合公告
名古屋港管理組合職員採用試験を次のとおり実施します。
平成17年5月6日

名古屋港管理組合

平成17年度名古屋港管理組合職員第1回採用試験（大学卒程度）及び名古屋港管理組合職員（海事）採用試験

1 試験の種類・試験区分・採用予定人員・受験資格等

試験の種類	試験区分		採用予定人員	受験資格
第1回	事務	行政	各若干名	次のいずれかに該当する方 (1) 昭和50年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた方 (2) 昭和59年4月2日以降に生まれた方で、学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業した方又は平成18年3月31日までに卒業見込みの方 ※(2)に該当する方は第2回採用試験（高校卒程度）の受験申込みはできません。
	技術	土木		
海事	海事Ⅰ種 (航海)			昭和45年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた方で、3級海技士(航海)以上の免許(船橋当直限定免許を除く。)を取得している方又は平成18年3月31日までに取得見込みの方

次のいずれかに該当する方は受験できません。

- (1) 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (3) 名古屋港管理組合職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- (4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

2 第1次試験

(1) 日時及び場所

	日 時	場 所 (8ページ参照)
第1日目	平成17年6月26日(日) 午前8時45分開場、午前9時15分着席・出席点呼	名城大学 天白キャンパス 5号館
第2日目	平成17年6月27日(月) 午前9時30分開場、午前9時45分着席・出席点呼	名古屋港湾会館

(2) 試験科目・時間・内容等

	試験科目 (配点)	時 間	内 容
第1日目	教養試験 (80点)	9:45~11:45	公務員として必要な一般的な知識及び知能をみる試験 〔択一式・40問〕
	専門試験 (120点)	13:25~15:25	各試験区分に応じた出題分野 (3)参照) の専門的な知識をみる試験
第2日目	論文試験 (50点)	10:15~11:45	与えられた課題に対する記述式試験
	面接試験 (50点)	13:10~17:00	数人のグループでの面接

なお、いずれかの試験科目において一定の基準に達しない方は、他の試験科目の成績にかかわらず不合格となります。

(3) 専門試験出題分野

試験区分		解答方法	出題分野
事務	行政	択一式・40問	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、社会政策、国際関係
技術	土木	択一式・30問	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画、土木施工
海事	海事I種 (航海)	記述式	航海、運用、海事法規

(4) 第1次試験の合格者発表 平成17年7月15日(金) (予定)

本庁舎1階掲示板(正面出入口側)に合格者の受験番号を掲示するとともに合格者に通知します(不合格者には通知しません。)。また、名古屋港のホームページ(<http://www.port-of-nagoya.jp/>)でも同日午前10時頃から約1週間、合格者の受験番号を掲載しますが、必ず合格通知で確認してください。なお、電話等による可否に関する問い合わせにはお答えしておりません。

3 第2次試験

(1) 試験日 平成17年7月下旬~8月上旬

詳しい日程については、第1次試験合格者発表の時に通知します。

(2) 試験科目・試験場

試験科目	試験場
面接、集団討論	第1次試験合格者発表時に通知します。

・第2次試験の配点は400点です。

・なお、いずれかの試験科目において一定の基準に達しない方は、他の試験科目の成績にかかわらず不合格となります。

(3) 身体検査

第2次試験日当日、すべての試験区分で身体検査(尿検査、胸部エックス線検査等)を実施します(会場…第1次試験合格者発表時に通知します。)

(4) 第2次試験の合格者発表 平成17年8月31日(水) (予定)

本庁舎1階掲示板(正面出入口側)に合格者の受験番号を掲示するとともに可否を問わず受験者本人に通知します。また、名古屋港のホームページ(<http://www.port-of-nagoya.jp/>)でも同日午前10時頃から約1週間、合格者の受験番号を掲載しますが、必ず通知で確認してください。なお、電話等による可否に関する問い合わせにはお答えしておりません。

4 試験成績の開示

試験の成績については、口頭で開示を請求することができます。開示は、閲覧により行います。

請求できる人	開示内容	請求期間	請求方法
第1次試験不合格者	総合順位 総合得点 科目別得点	各試験の合格者発表の日から1か月間 ・9:00~12:00 ・13:00~17:15 (土・日・祝日を除く。)	受験者本人が①受験票及び②運転免許証、学生証等の身分証明書(写真のあるもの)を持参の上、総務部職員課人事係(本庁舎3階)において口頭で申し出てください。
第2次試験不合格者	総合順位 総合得点		

(注)・請求できるのは受験者本人のみです。代理による請求はできません。

・第2次試験で受験しなかった試験科目のある方には、試験成績を開示することはできません。

5 受験手続

(1) 受験申込書の請求

配付場所	総務部職員課人事係(本庁舎3階)、名古屋港情報センター(本庁舎1階)
郵送で請求する場合の方法	封筒の表に「申込書請求」と朱書きし、その中に、受験者のあて先、郵便番号、氏名を明記した返信用封筒(角形2号(A4判が入る大きさ)に120円分の切手を貼ったもの)を同封し、名古屋港管理組合総務部職員課人事係(〒455-8686 住所記入不要)あて請求してください。

(2) 申込方法

提出書類	<ul style="list-style-type: none"> ・受験申込書、受験票及び写真票(本案内にはさみこんである指定の用紙又は名古屋港のホームページからプリントアウトした指定の用紙) ・<u>受験者のあて先、郵便番号、氏名を明記した返信用封筒(23cm×12cm程度の定形封筒)に80円分の切手を貼ったもの</u> 	
郵送申込み	期間	5月17日(火)までの消印のあるものが有効
	送付先	〒455-8686 名古屋港管理組合総務部職員課人事係(住所記入不要)
	方法	<ul style="list-style-type: none"> ・提出書類を角形2号封筒(A4判が入る大きさ)に入れ、封筒の表に「受験申込み」と朱書きしてください。 ・封筒の裏に受験者の住所及び氏名を必ず記入してください。 ・「受験申込書、受験票及び写真票」は切り取らず、折り曲げないで封筒に入れてください。 ・郵送方法は指定しませんが、配達記録等の方法が確実です。 ・書類の記入内容等に不備がある場合は受理せず返送しますので、確実に記入の上、期限に余裕をもって申し込んでください。
持参申込み	期間	5月18日(水)・5月19日(木) 午前9時~正午、午後1時~午後5時(時間厳守)
	場所	名古屋港管理組合総務部職員課人事係 本庁舎3階 (自家用車での来庁はご遠慮ください。)
	方法	・提出書類を受付場所に持参し、申し込んでください。

(注)・「申込書等記入要領」を参照の上、記入もれ、記入誤りのないように確認をしてください。

・受験申込みは1人につき1つの試験区分に限ります。また、申込書提出後の試験区分の変更は認めません。

(3) 受験票の交付

郵送申込み、持参申込みとも6月3日(金)以降に受験票を郵送しますが、6月13日(月)までに受験票が届かない場合は、名古屋港管理組合総務部職員課人事係へお問い合わせください。

なお、受験票はこちらで切り取って封筒で郵送しますので、あて先、郵便番号、氏名を記入した封筒（23cm×12cm程度の定形封筒に、80円分の切手を貼ってください。）を申込書とともに提出してください。

6 申込書等記入要領

※欄以外のすべての欄について、下記の要領でもれなく正確に記入してください。

記入は申込者本人の自筆で、黒インク又は黒ボールペンを用いてください。

かい書で、略字を使用せず丁寧に記入してください。数字は算用数字を使用してください。

書き損じた場合は、二重線で抹消して余白に記入するなど、わかりやすく訂正してください。

記入欄が不足する場合には、その欄と同じ様式の紙に記入して貼り付けてください。

記入事項に虚偽、不正等があった場合には、合格を取り消すことがあります。

(1) 申込書

① 試験の種類

受験する試験の種類を記入してください。

② 試験区分

受験する試験区分名を記入してください。

申込みできる試験区分は1つで、申込書提出後の変更はできません。

③ 氏名

略字を用いず、丁寧にかい書で記入してください。フリガナも記入してください。

④ 性別

該当する性別を○で囲んでください。

⑤ 生年月日

生年月日及び来年3月31日現在の年齢を記入してください。

() 内には、西暦の下2桁を算用数字で記入してください。

⑥ 現住所

電話がある場合には必ず電話番号を記入してください（携帯電話等でも可）。

⑦ 現住所以外の連絡先

平日の昼間に急ぎ連絡をとりたい場合に、現住所以外で確実に連絡がとれるところ（勤務先、携帯電話番号、伝言を依頼できるところ等を含む。）を必ず記入してください。本人以外の場合は、その方の氏名と関係（家族、友人等）も記入してください。

現住所以外の連絡先に合格等の通知を希望する場合は、通知先希望の欄に○を記入してください。

⑧ 学歴

大学院・大学・短期大学・高等専門学校・高等学校・専修学校の専門課程（おおむね昼間の2年制以上の課程のもの）等の学歴を、最終のものから順に2つ記入してください。

中途退学した学校、各種学校・受験予備校等は、「最終学歴取得後の経歴等」の欄に記入してください。

大学入試検定試験の合格については、「学校名」の欄に「大検」と記入し、「在学期間」の欄に取得年を記入してください。

中学校及び小学校については具体的な学校名は記入せず、単に「中学校」、「小学校」と記入してください。「学部・学科・専攻等」の欄以降についても、記入の必要はありません。

⑨ 最終学歴取得後の経歴等

最終学歴卒業後のすべての職歴等について、古いものから順にもれなく記入してください。

アルバイト（在学中のものを除く。）や在宅等もすべて記入し、ない場合は空欄とせず「なし」と記入してください。

中途退学した学校、各種学校・予備校等はこの欄に記入してください。

記入欄が不足する場合には、適宜同じ様式の紙に記入して貼りつけてください。

⑩ 資格・免許

資格・免許について記入してください。なお、「取得（見込み）年月」欄には、取得（見込み）年月を記入してください。

⑪ 趣味・特技

趣味・特技について記入してください。

⑫ 写 真

縦4cm ×横3cm の同一の写真を2枚用意し、**写真の裏にそれぞれ試験区分・氏名を記入の上**、申込書・写真票にはがれないようにしっかりと貼りつけてください。

撮影年月も忘れずに記入してください。

⑬ 署 名

記載事項を確認の上、**申込者の自筆で署名**してください。日付も忘れずに記入してください。

(2) 写 真 票

試験の種類・試験区分・フリガナ・氏名を記入し、申込書と同じ写真をはがれないようにしっかりと貼りつけてください。

(3) 受 験 票

試験の種類・試験区分・フリガナ・氏名を記入してください。

受験票は、申し込み時に同封された返信用封筒（受験者のあて先、郵便番号、氏名を明記した80円分の切手を貼ったもの）に入れて郵送します。（これ以外の手法での受験票の返信は行いません。）

試験日時、試験場は第1日目のものが印刷されています。

提出前のチェックポイント

- 受験申込書・受験票・写真票のすべてに記入もれはありませんか。（特に氏名・試験区分）
- 確実に連絡の取れる連絡先を記入しましたか。
- 裏面に試験区分・氏名を記入した同一の写真を申込書・写真票の2か所に貼りましたか。
- 80円分の切手を貼った封筒（受験者の郵便番号・住所・氏名を記入をしたもの）を入れましたか。
- 申込者の自筆による署名をしましたか。

*申込みできるのは1人につき1つの試験区分に限ります。また、提出後の変更は認めません。

*記入内容に不備等がある場合は受理できないことがあります。よく確認の上、提出してください。

記入例（※印は記入不要）

平成17年度名古屋港管理組合職員第1回採用試験及び名古屋港管理組合職員（海事）採用試験受験申込書

試験の種類	第1回	試験区分	事務（行政）	フリガナ	メイコウ タロウ	フリガナ	メイコウ タロウ	性別	男	生年月日	S 57年4月2日生 (19 82 年) 満 23 歳
				氏名	名 港 太 郎						

現住所（〒 455 - 8686 ）

名古屋市港区入船一丁目8番21号

電話（ 0 5 2 ） 6 5 4 - 7 8 4 7

現住所以外（〒 455 - 0037 ）

の連絡先 名古屋市港区名港二丁目4番12号

電話（ 0 5 2 ） 6 5 2 - 1 9 6 5

通知先希望

学校名(小・中学校は具体名不要)	学部・学科・専攻等	所在地(市区町村)	在学期間	年制、卒業(見込み)
(最終) 港大学	法学部法学科	名古屋市港区	S・ <input checked="" type="radio"/> H13年4月から S・ <input checked="" type="radio"/> H17年3月まで	4年制 <input checked="" type="radio"/> 卒業 卒業見込み (○で囲むこと。)
(その前) 港高校		名古屋市港区	S・ <input checked="" type="radio"/> H10年4月から S・ <input checked="" type="radio"/> H13年3月まで	3年制 卒業

勤務先・学校名等	所在地(市区町村)	所属部署・仕事内容・専攻等	内容(該当を○で囲む。)	期間
○×株式会社	名古屋市港区	総務課 課内庶務、経理	退職・ <input checked="" type="radio"/> 在職中・在宅 卒業・在学中・中退	H17年 4月から H現在年 月まで

資格・免許	取得(見込み)年月日	趣味・特技

私は、平成17年度名古屋港管理組合職員採用試験を受験したいので、試験案内の記載事項をすべて了承の上、申し込みます。

写真を貼る

平成17年 5月 10日

氏名(自筆) 名 港 太 郎

平成17年5月撮影

きりとはってはいけません。

写 真 票

試験の種類	第1回	写真を貼る
試験区分	事務 (行政)	
フリガナ	メイコウタロウ	
氏名	名 港 太 郎	

きりとはってはいけません。

受 験 票

受験番号	フリガナ	メイコウ タロウ
	氏名	名 港 太 郎
試験の種類	第1回	試験区分
		事務 (行政)
試験会場	名城大学 天白キャンパス 5号館 平成17年6月26日(日) 午前8時45分開場 午前9時15分着席	

注意事項

- 1 受験の時は、必ず本票を持参の上、午前9時15分までに着席してください。
- 2 HBの鉛筆、消しゴム、昼食(必要な方)、時計(時計機能のみ)を持参してください。

5 昼食時等に出るゴミは、すべて各自持ち帰ってください。

7 最終合格から採用まで

- (1) 採用は、原則として平成18年4月以降となります。
- (2) 受験資格がないことや受験申込書記載事項に不正があることが判明した場合には、合格を取り消すことがあります。
- (3) 日本国籍を有しない方で、採用日において、法令により永住が認められていない方は採用されません。

8 給 与

初 任 給 約197,000円

- (1) 初任給は、平成17年4月1日現在の給料月額に、調整手当を加えたものです。
- (2) この他、扶養手当、通勤手当、住居手当などの諸手当が支給されます。
- (3) 期末・勤奨手当が年2回（6月・12月）支給されます。
- (4) 初任給は、学校卒業後の経歴に応じて加算される場合があります。

9 日本国籍を有しない方の採用後の配置等

日本国籍を有しない方の採用後の配置、異動、昇任などは、「公権力の行使」又は「公の意思の形成への参画」に携わる公務員となるためには日本国籍が必要であるという「公務員に関する基本原則」を踏まえ、次の(1)及び(2)に該当しない範囲で行われることとなります。

- (1) 公権力の行使に該当する職務
- (2) 公の意思の形成への参画に携わる職（例 ラインの課長級以上の職）

10 採用試験実施結果

試 験 区 分	平成16年度		
	受験者数	合格者数	倍 率
事 務	67 ^(人)	7 ^(人)	9.6 ^(倍)
土 木	12	3	4.0
海事I種(航海)	6	1	6.0

11 試験場案内図

第1次試験

第1日目試験場

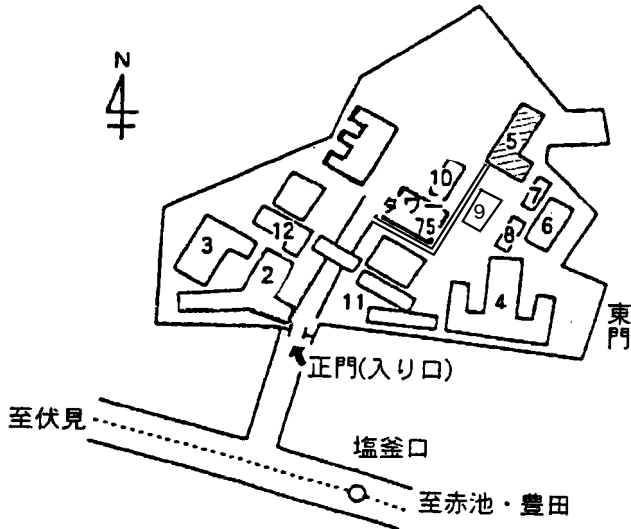
名城大学 天白キャンパス 5号館

(名古屋市天白区塩釜口一丁目501)

(構内への入り口は正門のみです。)

[地下鉄鶴舞線]

塩釜口 下車 1番出口



試験当日の連絡先

名城大学 TEL (052) 832-1151

(午前8時30分以降にしてください。)

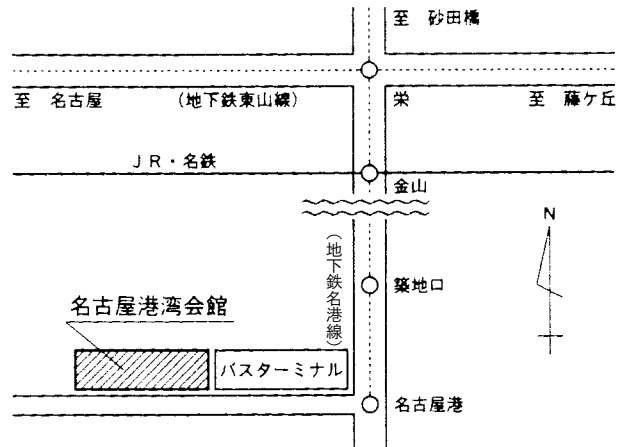
第2日目試験場

名古屋港湾会館

(名古屋市港区入船二丁目1番17号)

[地下鉄名港線]

名古屋港 下車 2番出口



試験当日の連絡先

名古屋港湾会館 TEL (052) 652-7151

(午前8時45分以降にしてください。)

申込先、第1次試験場付近とも駐車が困難です
ので自家用車での来庁、来場はご遠慮ください。

問 い 合 わ せ 先

名古屋港管理組合総務部職員課人事係

〒455-8686

名古屋市港区入船一丁目8番21号(本庁舎3階)

TEL (052) 654-7847 (直通)・661-4111 (代表)

FAX (052) 654-7990

名古屋港のホームページ <http://www.port-of-nagoya.jp/>

発行所 名古屋市港区入船一丁目8番21号

名古屋港管理組合